

RAYのCAD/CAMソリューション

顔貌を取り入れた取り組みとオープンシステムの強みについて

2026年3月8日(日) 13:00~17:00

定員

10名

Face-Driven Dentistryを提唱するRAYは、フェイスマスキャナのみならず、IOS、CADソフト、ミリングマシンまでを含む包括的なCAD/CAMソリューションを提供しています。

本セミナーでは、北道敏行先生をお迎えし、きたみち歯科医院様における顔貌データを加味した症例を交え、RAY CAD/CAMソリューションの実践的な活用事例をご紹介します。

日常臨床に直結する知見を共有いただく貴重な機会となっております。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



講師

北道 敏行 先生

きたみち歯科医院 院長

日本臨床歯科CAD/CAM学会 会長

ISCD国際セレクトトレーナー

日本臨床歯科CAD/CAM学会 コースインストラクター

広島大学 客員講師 (～2018)



プログラム

講義(座学): 約120分

1DAYトリートメントの優位性と院内加工のメリット
適応症の判断基準: 院内で行うべき症例とデジタルラボとの連携症例
院内完結ワークフローの構築法
症例紹介: 短期および長期フォローの臨床データとその考察

実機デモ: 約30分

懇親会(16:00～)

会場

株式会社RAY JAPAN大阪CSセンター
大阪府吹田市豊津町2-11 第2喜己ビル701

お申込みはLINEから



Ray Japan

販売名: レイMill C 一般名称: 歯科技工室設置型コンピューター支援設計・製造ユニット 届出番号: 13B2X10322RD0010
販売名: レイIOS 一般名称: デジタル印象採得装置 (歯科技工室設置型コンピューター支援設計・製造ユニット)設置管理医療機器・特定保守管理医療機器 届出番号: 30500B2I00005000